

令和4年度静岡県地域防災活動知事褒賞
自主防災組織被表彰者活動概況

自主防災組織の部（1組織）

| 自主防災組織名 | 活 動 の 概 要 |
|---|---|
| <p>ふじまつのく 富士松野区 じしゅぼうさいかい 自主防災会 (富士市)</p> | <p>【世帯数】247世帯 【人 員】755人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災活動経験者や消防団OBなどで構成される区独自の組織として「防災メンバー」があり、防災会議を年6回開催し、各班（情報班、消火班、避難誘導班、救出・救護班、食料班・給水班）の情報共有や防災訓練の内容を決めている。防災メンバーに任期はなく、日頃の防災活動や防災訓練についてアドバイザー的な役割を担い、自主防災会で研修や指導を行っている。 ・誰でも放水作業をスムーズに行えるよう、地区にある格納箱やホースなどの写真を20分割し、名称、使い方、注意事項を写真中に記載した放水作業の手順書を作成し、住民に情報共有した。 ・平成29年8月の総合防災訓練において、夜間災害を想定した夜間訓練を実施。住民248人が参加し、発電機や照明機器の使い方を確認し、照明活動や夜間での避難誘導の大変さを体験した。 ・令和3年から大規模災害時における自主防災会組織の迅速な立ち上げ、行動を目的に、自主防災会の立ち上げ、大規模災害時の行動、安否確認の方法、自主防災組織の構成、防災拠点の活動場所や内容等について記載した「富士松野区自主防災会マニュアル」という区自主防災会独自のマニュアルを作成。 ・情報管理について、自主防災活動、資料の保存を紙ベースだけでなく、クラウド（ワンドライブ）上にデータを保存して情報共有を行っている。 ・富士松野区の地域防災訓練では、中学生に必ず一度は可搬ポンプの取扱訓練を体験させ、防災知識だけでなく実際に消火体験をすることで、消火活動の大変さや難しさを伝えている。さらに、性別によって役割を固定せず、訓練内容の検討段階から女性の意見を取り入れ、男女ともに参画する訓練を実施している。 ・以前から防災訓練などを通じ、住宅の耐震化や家具固定など、自助の啓発を促進しており、家庭での災害用トイレや雨具など備蓄物資の確保を推進している。 |